

第 68 回卓球大会要綱

《大会組織》

- I. 一般社団法人東京都信用金庫協会及びその支部において主催する卓球大会（以下「地区大会」という。）では、地区代表選手を選抜する。
- II. 当健康保険組合の主催する中央大会は、地区代表選手及び当組合推薦選手が出場して行う。
また、団体戦においては、事業所代表チームが出場して行う。

1. 大会日時

(1) 地区大会

令和 6 年 9 月 29 日（日）までに各地区で行う。

(2) 中央大会

令和 6 年 12 月 7 日（土）

開 場 午前 9 時 00 分

開会式は行いません。

2. 会場

(1) 地区大会

地区毎に定める。

(2) 中央大会

荒川総合スポーツセンター（荒川区南千住 6-45-5）

3. 種目

(1) 地区大会

① 個人戦

ア. 男子一般

イ. 女子

ウ. 男子シニア

② その他

地区毎に定める。

(2) 中央大会

① 個人戦

ア. 男子 A：32 名（本要綱第 10 項（1）の男子 A 推薦選手を出場させる。）

イ. 男子一般：（地区代表選手となった者）

ウ. 女 子：（地区代表選手となった者と本要綱第 10 項（2）の女子推薦選手）

エ. 男子シニア：（地区代表選手となった者と本要綱第 10 項（3）の男子シニア推薦選手。

ただし、開催年度中に 45 歳以上である者を対象とする。）

② 団体戦

ア. 男子シングルス

イ. 女子シングルス

ウ. 男女混合ダブルス

- エ. 男子ダブルス
- オ. 男子シングルス

4. 参加資格

- (1) 出場選手は、地区大会当日及び中央大会当日、当組合の被保険者であること。
- (2) 中央大会団体戦は、1人で2種目以上出場することはできない。なお、男子選手の代わりに女子選手の出場は可能とする。

5. 競技規則

- (1) 日本卓球協会硬式ルールによる。
- (2) ラケット及びラバーは、「JTAA」及び「ITTF」入のものに限る。
- (3) ラケットの両面は、すべて異色にしなければならない。

6. 競技方法

- (1) 地区大会
地区毎に定める。
- (2) 中央大会
個人戦及び団体戦ともトーナメント方式(11ポイント・5ゲーム)とする。
※ ただし、団体戦は、試合時間短縮等の理由により下記により実施する。
 - ① 1回戦は、本要綱第3項(2)②団体戦のア・イ・ウを行った後、エ・オを行う。
 - ② 2回戦以降は、本要綱第3項(2)②のア～オまでを同時進行する。ただし、シードチーム等で2回戦が最初の試合にあたる場合は、①に従い行う。
 - ③ 5ゲームのうち3ゲームを先取したチームを勝者とする。
 - ④ 1回戦は、5ゲームを全て終了させるが、2回戦以降は、勝敗が決した時点で残りの試合を打切る。

7. 試合球

Nittaku「3 スタープレミアムクリーン」(40mm)を使用する。

8. 服装

所属事業所と名前を明示した縦20cm・横25cmのゼッケンを着けること。
なお、ゼッケンを付けていない選手は試合に出場できないこととする。

9. 組合せ

- (1) 地区大会
地区毎に定める。
- (2) 中央大会
大会事務局にて決定し、委員長の承認を得る。なお、団体戦は前回大会優勝、準優勝、第3位(2チーム)をシードとする。

10. 推薦選手

下記選手を本大会の推薦選手として、中央大会に出場させる。

(1) 男子A・32名

宮 川 (青 梅)・荻 野 (城 南)・鈴 木 (信金中金)・山 口 (城 北)
山 下 (東京シティ)・日 暮 (朝 日)・黒 田 (城 南)・青 木 (芝)
松 下 (城 南)・田 村 (信金中金)・阿 部 (城 北)・古 宮 (朝 日)
鈴 木 (城 南)・野 呂 (信金中金)・小石沢 (城 南)・野 島 (西 武)
三日尻 (朝 日)・赤 須 (東京東)・不 破 (城 北)・鈴 木 (小松川)
坂 尾 (巣 鴨)・後 藤 (小松川)・田 辺 (城 南)・篠 崎 (芝)
高 木 (城 南)・小 野 (城 北)・村 越 (東京東)・海老原 (東京シティ)
舩 山 (城 北)・井 上 (小松川)・原 川 (芝)・伊 藤 (東京東)

(2) 女子・4名

小 野 (芝)・佐久間 (東京東)・高 田 (西 武)・永 渕 (小松川)

(3) 男子シニア・3名

阿 部 (西 武)・山 口 (芝)・須 賀 (小松川)

11. 地区代表選手

各地区の委員から提出された地区大会参加名簿をもとに、事務局で地区ごとの参加状況等を考慮して地区代表選手の枠数（女子・男子シニアの推薦選手は含めない）を定める。

地区代表選手枠数は、後日文章で各地区委員に送付する。

ただし、地区大会参加人数の状況によっては地区大会を実施せずに、中央大会に出場する場合もある。

12. 委員長

委員長は、赤須 広浩 氏（東京東信用金庫）とする。

13. 審判

(1) 審判長は、卓球委員長が兼務する。

(2) 審判員は、荒川区卓球連盟に依頼する。

14. 表彰

(1) 地区大会

地区毎に定める。

(2) 中央大会

① 個人戦

種目別に優勝・準優勝・第3位（2名）を表彰する。

② 団体戦

優勝・準優勝・第3位（2チーム）を表彰する。

15. 参加賞

地区大会参加選手全員に地区大会参加賞を、中央大会参加選手全員に中央大会参加賞を贈呈する。

16. 参加申込

(1) 地区大会

事業所毎に別紙「地区大会参加者名簿」に必要事項を記入のうえ、該当地区の委員宛に申し込むこと。(申し込み手続き等、地区大会の詳細については、本要綱第18項の各卓球委員に確認する。)

※申込締切日は、令和6年6月17日(月)必着

(2) 中央大会

① 個人戦

中央大会参加者名簿は、地区担当卓球委員より、当組合保健施設課宛、令和6年10月18日(金)までに提出するものとする。

② 団体戦

中央大会団体戦参加者名簿は、地区担当卓球委員より、当組合保健施設課宛、令和6年10月18日(金)までに提出するものとする。

なお、参加チームは、原則1事業所1チームとし、参加申込時の登録選手は11名以内とする。**最少登録選手は、男子5名・女子2名とする。**

※やむを得ない事由(女子選手が揃えられなかった等)による事業所に限り、委員と事務局とで協議の上、同地区の他の金庫から選手を借りることを可能とする。
ただし、1人につき1チームのみの参加とする。

17. 参加費

(1) 地区大会

地区毎に定める。

(2) 中央大会

無料。

18. 地区担当卓球委員

地 区	氏 名	所 属 事 業 所	電 話
中 央	青 木 一 真	芝信用金庫・融資部	03-3432-3285
城 東	赤 須 広 治	東京東信用金庫・馬込支店	047-438-5151
城 西 多 摩	三 輪 明 史	多摩信用金庫・東立川支店	042-524-0611
城 南	鈴 木 克 彦	城南信用金庫・新横浜支店	045-471-8081
城 北	石 田 真 照	巣鴨信用金庫・事務サポート部	03-3918-1148
中 央 機 関	野 呂 俊 太 郎	信金中央金庫・しんきんイノベーションハブデジタル戦略第2グループ	03-6228-6280

19. 地区大会補助(当組合より下記の基準に基づき各地区に助成する。)

(1) 補助金

- | | |
|---------------------|----------|
| ① 参加者 20 名未満 | 30,000 円 |
| ② 参加者 20 名以上 60 名未満 | 35,000 円 |
| ③ 参加者 60 名以上 | 40,000 円 |

(2) 試合球

- | | |
|--------------|--------------|
| ① 参加者 20 名未満 | 1 ダース (12 個) |
| ② 参加者 20 名以上 | 2 ダース (24 個) |

(3) 賞状

必要枚数

(4) スコア用紙

必要枚数

20. 登録変更

地区代表選手の変更は、各卓球委員を経て、令和 6 年 11 月 8 日（金）までに申し出た者に限り認める。

21. その他

- (1) 中央大会当日の選手登録は、午前 9 時 00 分から午前 9 時 45 分までとする。
また、団体戦と個人戦に出場する者は、必ず両方の選手登録を忘れないようにする。
- (2) 貴重品及び荷物等は、各自で保管すること。
- (3) 試合会場でのゴミの始末は各自で責任をもっておこなうこと。
- (4) 参加者は、大会当日必ず健康保険被保険者証を携帯すること。
- (5) 大会運営に関する個人情報等（参加事業所名、大会中に当組合が撮影した写真、大会結果、参加者名簿に記載された氏名等）は、当該大会関係者の間で使用させて頂く他、後日、大会プログラム、当組合機関誌及びホームページに掲載させていただきますので、予めご了承下さい。